


福島小学校だより
ふくしま
ホームページ <http://www.wakayama-wky.ed.jp/fukushima/>

No. 11
令和5年1月31日



雪が積もりました!

校長 中村祐佳子

先週はとても寒い日が続きました。1月25日(水)は和歌山でも通学路にも雪が積もり、子どもたちが登校できるか心配したのですが、見守り隊の方々、おうちの方々、地域の方々のおかげで安全に登校してくれました。子どもたちを見守ってくださりありがとうございます。

運動場や中庭にたくさんの雪が積もり、池には氷が張りました。1限は、2~6年生が外に出て雪遊びをしました。1年生は3限に、隣の児童公園へ行って雪遊びをしました。大きな雪だるまをつくろうと一生懸命雪玉を転がしている姿、出来上がった雪だるまに目や鼻、口や手を付けている姿、「つめたい!」と手に息を吹きかけている姿にほっこりしました。

本は優しい

1月29日(日)和歌山県教育委員会主催の読書推進フォーラムに参加しました。「本との出会い」をキーワードに本に手を伸ばしたくなる仕掛けについて考えたり、本との出会いを通して生まれる人との交流について考えたりするフォーラムです。

その中で、言語学者の金田一秀穂先生の「本は優しい」と題したご講演を拝聴しました。
~「自分で考えて、自分で進んでいく」このことは、これからの社会を生きていく子どもたちにとってとても大切な力。日本の子どもたちはある意味とても素直だが、「あれ、みんなが言っているけれど、本当かな」「こうとも考えられないかな」と大勢の考えに流されないで、立ち止まって考えるためには「いろいろな考えに触れること」が必要。その時、古典や外国の本で学んだいろんな考え方がもともとなる。文学で学んだ美しい日本の言葉が豊かで奥深い見方につながる。読書をして言葉が増えることで考える手段ができる。そして本は優しい(easy「易しい」でなく「優しい」)読み始めて難しいなと感じていったん離れても待っていてくれる。何度でも読み返せる。いろいろなジャンルを見て、おもしろいなと思ったところから始めたらいい。~

「夏草や 兵どもが 夢の跡」芭蕉の句です。「戦争や災害で山河は変わってしまってもずっと変わらないものが一つだけある、それは言葉だ」と金田一先生は言われていました。子どもたちが本に親しみ、語彙を増やしいろいろな人の考えに触れ、豊かな心を育てていけたらと思いました。

2月の学校行事予定です。

1(水)河北中学校入学説明会 交通・挨拶指導	13(月)スクールカウンセラー来校 不審者対応避難訓練(10:00~)	25(土)26(日)後期学校美術展
3(金)5年評価テスト(国・算・理) そろばん学習(3限)	14(火)ALT来校	27(月)スクールカウンセラー来校
6(月)引き落とし日(育友会費)集金日	15(水)漢字の博士試験	28(火)6年生を送る集会(1限)
7(火)新入児入学説明会 14:30~	16(木)低高別授業参観	3月の主な予定
8(水)クラブ(3年見学)	1-2・3年5限 14:35頃下校	7(火)6年生お別れ遠足
11(土)建国記念の日	4・5・6年6限 15:25頃下校	20(月)卒業式
	23(木)天皇誕生日	24(金)終業式
		31(金)離任式

2年生

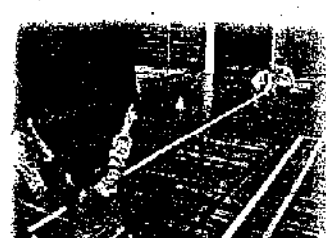
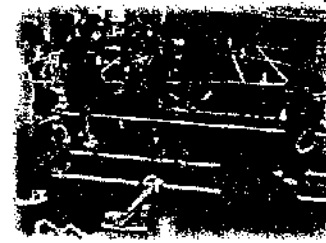
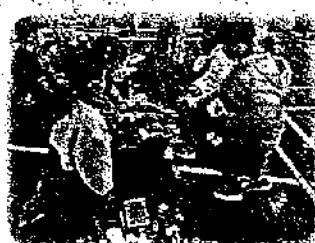
おもちゃランドへようこそ♪♪♪



待ちに待った1月20日(金)3・4時間目、1年生を招待して、おもちゃランドを開催しました。2学期の最後に、1年生に招待状を渡していたので、みんな楽しみにしてくれている様子で、2年生もドキドキ・・・

お店が開店し、どのお店も行列ができるほど大人気!輪投げコーナー、とんとんずもう、弓矢のゲーム、ジュース屋さんなど、楽しそうなお店がたくさん^^

実際に自分たちが試してみて「1年生楽しんでくれるかな?」「あぶくないかな?ケガしないかな?」「ちょっと1年生には難しすぎるかな?」など、みんなで考え工夫しながら、作ったり準備したりしてきました。景品やお土産を用意しているお店もあり、1年生も喜んでくれていたようです。優しくていねいに、遊び方を教えてあげている姿をみて感動・・・!みんないい笑顔!学年が違っても、仲良く活動できることって素敵だな~と感じました(*^-^*)



1年生、おもちゃランドに来てくれてありがとう!

2年生、準備から本番まで、よく頑張ったね!おつかれさまでした◎

(2年生)